

市民セナリヨ 2024

朗読と音楽による

四郎幻想



八十八日の籠城の中
天草四郎の脳裏に
出現した幻想：
終末のうつつを直視して
光となり昇天するか

歴史を旅する詩人の 島原の乱・原城の最期を描いた言葉が
自然と平和を愛する 長崎の音楽家と出会う 60分・・・



尺八・音楽 松林静風

1943年生まれの長崎育ち。2歳の時、被爆。古典尺八竹風会会長。長崎胡弓愛好会会長。長崎市戦没者追悼式典で長年追悼演奏を続けている。



台本・朗読 内嶋善之助

1952年島原生まれ。72年～2013年島原市職員。戯曲・演出・役者・舞台美術・音響・舞台監督を担当。朗読を中心とした創作部隊シマバラ表現主義クラブ主宰者。

●日時：2025年2月1日(土)13:30～15:00

●会場・お申し込み：浦上キリシタン資料館

長崎市平和町11-19 グロリアヒルズ1階 ☎095-807-5646

●資料代：500円 ●主催：NPO 法人アジェンダ NOVA ながさき
(090-7923-7435)